

# べい ほう 米 峰



発行日 2004年 10月(第10号)  
発行者 新潟県柏崎マリーナ

〒945 0854 新潟県柏崎市東の輪町 8 18  
: 0257 21 1255 FAX: 0257 21 1670  
E-mail k\_marina@orion.ocn.ne.jp  
URL http://www.kanreku.jp/marina

## お知らせ

### 「日本ぐるっと一周海交流」セレモニー

去る8月21日(土)当マリーナ所属艇「ミス日本海」のメンバーの吉川公一さんと大原喜平さんを中心として行なってきた「日本ぐるっと一周海交流」のイベントが、西回りと東回りのヨットを迎えてフィナーレを飾りました。

セレモニーでは、平山県知事や西川柏崎市長をはじめ数多くの方々が出迎え、体験航海の子供たちも含めて100人近くがマリーナに訪れました。それに加えて「日本海太鼓」の生演奏も行なわれセレモニーは盛大の内に幕を閉じました。

吉川さん・大原さんをはじめ関係者の皆様方、長期間に渡り大変お疲れ様でした。これを機会に「海交流」が盛んになることを願っております。



### 港口浚渫について

本年度も、冬期間港口に漂砂が堆積することが予想されます。現在は、漂砂のために航行出来ないエリアはありませんが、新潟県も11月下旬から状況により浚渫を開始する体制をとりましたのでお知らせいたします。なお、浚渫エリア明示の為、赤旗等を設置することがありますが、航行には支障がありません。当面通常の入出港コースをとって貰って結構です(旗は避けてお通り下さい。)ので、併せてご案内いたします。詳細及び状況について変更があった場合は、マリーナに掲示いたします。不明な点はお問い合わせください。

### 海技免状更新・失効講習会のお知らせ

毎年開催しております更新・失効講習会を、来年の2月6日(日)に開催いたします。該当の方々には、個々にご案内を差し上げますが、お知り合いの方などでご希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひマリーナまでお問い合わせください。

### 共同上架のご案内

下記、両日に大型棧橋艇の共同上架を実施いたします。当日は駐車場等の混雑により他の利用者の方々にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、詳細についてはマリーナまでお問い合わせください。

<日 時> 11月6日(土) 9:00~12:00  
11月10日(水) 9:00~12:00

### 04年度「会員懇親会」の開催

今年も「柏崎マリーナ会員懇親会」を12月4日(土)に開催いたしますので、皆様お誘いあわせの上ぜひご参加ください。

(別紙に申込書を同封いたしましたので詳細はそちらをご覧ください)

## ロープワーク講座・・・ 荷掛け結び（通称：南京締め）

「トラックの積荷の固定に良く使われる結び方」と言えばピン！と来る方も多いであろうこの結び方ですが、実際にマリナ内ではどのような局面で使われているのかと言うと、特集でもお話をさせていただきました台風や低気圧の接近に伴う強風対策として、船を陸上の金具に固定しなければならない場合に使用します。この結び方は、比較的結びやすく解きやすい上に、体重を乗せて締め込めるため強度も強く、船をしっかりと固定することができます。陸上の金具を通して船上のクリートやウインチに巻き付ける方法もありますが、この方法では、固定する際にいちいち船に上がらなければならず、ロープを解く際にもまた船に上がらなければなりません。この手間に加えて、クリートではしっかりと力を加えて増し締め出来ないのと、高い船上に上がる危険性があります。ましてや、台風接近前の強い風の中などの悪条件下で、船上に上がることはとても危険です。ですので、この機会に何度か練習していただいて、ご自分でこの結び方を体得されてください。

人によってやり方も何種類があるようですが、基本的には「輪をつかって、そこを通して締め上げる」というイメージですので、ロープ上部にもやい結びで輪をつくり、そこに通す方法も緩むことがなく長期間船を固定しておくのに適しています。



まず、船の上に乗ってクリートなどにロープを固定します。

バースに設置してあるアイ（金具）にロープを通す。

上から来ているロープを左手に、アイに通したロープを写真のように右手に持ち、右図のようにロープをむすぶ。

で出来た下向きの輪にロープのエンドを通す。



通したロープを持ってギュッと手前に引き絞る。

で手前に引いたロープを真下に締め込む。これを何度か繰り返す。

締めたロープを緩ませないようにしながら、もう一度アイに通して最後に適当な結び方で結び完了です。

このように の手順で「もやい結び」を使って輪を作ると、より強度が上がります。

## おさかな事典 第9回 「シロギス」 スズキ目 キス科 方言（通称）キス

（解説）一般的にキスと呼ばれているこの魚ですが、本名はシロギスといいます。沿岸や内湾の砂地に生息しており、危険を感じると砂の中に潜り頭だけを出す習性があるそうです。海水温の低い冬場は深場におり、春になり水温が上がってくると沿岸の浅場に移動。特に7～8月の産卵期には岸近くまで寄ってくるため岸からの投げ釣りに、絶好の対象魚となっているようです。

シーズン中とりあえずは簡単に釣れる魚なので、子供さんと一緒に出港するお客さんも多いのですが、本格的に極めようとするとかかなり奥の深い魚のようで、春先から初冬まで毎回コンスタントに50～100匹位は釣って来るようになれば、あなたも達人かもしれません。毎回キス専門で釣行に出れば、たまにおまけとして、釣ったキスにヒラメやコチが食って来るという「漁夫の利」を味わうことも出来るかも知れません。

小型	中型	大型	超大型
～12cm	12～24cm	24～28cm	28cm以上

（食味）白くきらきらと輝く魚体は見た目にも美しく、会席膳などの料理でも椀種としてよく用いられる程



です。身は白身の上品な味で、刺身・天ぷらなどで食べると、新鮮なものは特に最高です。産卵前の夏が一番味が良いとされています。ただ、全体的にほっそりと小柄なため、調理で捌いたり、小骨を取るのが面倒なのが難点でしょうか。



## 特 集

今年発生した台風は現在接近中の 24 号を含めると 24 個目で、そのうち日本列島に上陸したものは実に 10 個と過去最多の数字となりました。また今年も、台風の通過がちょうど定休日の前後にかかる事が多かったり、水位の上昇が一番高い「大潮」の日にかかるなど例年以上に気をを使う場面も多々ありました。特に 15～18 号は日本海々上を北上したため勢力が衰えず、通過後も吹き返しの風が強かったのですが、オーナーの皆様方のご協力もあり、結果として特別大きな被害もなくここまで来られたものと思っております。

過去には突然の突風で船が移動して接触事故になってしまったケースもいくつかあります。また、これからの季節は急に天候が変わりやすく、低気圧の接近により重く湿った風が長時間吹き続けることによる事故の可能性も十分考えられますので、大したことは無いと高をくくらずに、普段から気象情報には気を付けておく事が重要です。

### 【台風の定義】

北太平洋や南シナ海などの海水温の高い赤道付近で発生する熱帯低気圧の中でも、最大風速が17.2m以上の発達したものを「台風」と呼びます。強い風と大雨をもたらし、北上するにつれて勢力が衰え、温帯低気圧に変わり消滅することが多いようです。

また、台風の大きさは「風速毎秒 15m以上の半径の大きさ」で、強さは「最大風速」で判断しているとのこと。

ニュースなどでよく耳にする「**超大型の～**」とか「**猛烈な～**」台風や、反対に「**ごく小さい～**」とか「**弱い～**」台風など大きさや強さにより様々な呼び方をしています。先にもお話ししたように、もともと台風というものは 17m 以上の強い風が吹いている訳なので、強風が吹く事には変わりがないということをおいていただきたいと思えます。

### <今年のおもな台風> 10月21日現在

マリナーへの影響が一番強かった日時	台風の名称	マリナー付近での瞬間最大風速
8月20日(金)・2時ごろ	15号	33 (m/s)
8月31日(火)・7時半ごろ	16号	30 (m/s)
9月8日(水)・2時ごろ	18号	28 (m/s)
10月21日(木)・20時ごろ	23号	21 (m/s)

### 海の道しるべ…灯台 しいやばな 椎谷鼻灯台

柏崎マリナーより海上からの直線距離でおよそ9マイル行ったところの椎谷という岬の先端にある灯台で、西方から新潟港方面に向かう船舶にとって、佐渡島南端にある沢崎鼻灯台と結んで自船が佐渡海峡に入ったことを知らせる位置にある灯台で、昭和30年に設置されました。

普段我々が望んでいる佐渡海峡は、新潟港をはじめ、柏崎港、直江津港や対岸の佐渡島小木港などの多くの港湾を抱えており、通行船舶量も増加しておりこの椎谷鼻灯台の持つ意味もますます重要なものになっています。この近辺はよい魚場がたくさんありますが、「**採取禁止区域**」が広範囲に決められておりますので、事前に調べてから釣行にお出かけください。(ロビーに掲示してあります)



<台風通過後の吹き返しによる風とうねり>



<台風が通過した後の爪痕>



位置	N37°28.9 / E138°37.3
光度	18万カンデラ(100w電球1800個分)
光達距離	19.5マイル(約36キロ)
海面上から灯火までの高さ	54m
灯形	白灯形
塔の高さ	8.3m

～第9管区海上保安庁資料より～

## 保管艇数

柏崎市内	83	45.9%
刈羽郡内	8	4.4%
新潟県内	70	38.7%
県外	20	11.0%
合計	181	

DY (ディンギー)	7	3.9%
UB (和船)	12	6.6%
MB (モーターボート)	130	71.8%
CY (クルザーヨット)	32	17.7%
合計	181	

## 掲示板

### マリーナホームページの紹介

今年の6月にオープンして以来、おかげさまでマリーナのホームページももうじき5ヶ月目を迎えるようとしております。近年、各家庭のインターネット環境も整ってきており、若い方からご年配の方まで電子メールやネットによる様々な情報の閲覧・ショッピングの利用などに幅広く使われているようです。

当マリーナのホームページもおかげさまでアクセス数が6,000に達する見込みで、改めて皆さまの関心の高さを認識しております。また、ご覧になっていらっしゃる方のために主な内容をご紹介しますと、

- ・「トピックス」：台風情報や講習会のご案内などマリーナから利用者の皆さまへのお知らせ。
- ・「最近の釣果」：利用者の皆さまが釣って来られた魚の写真を1ヵ月ごとにコメントと共にご紹介。
- ・「釣果の殿堂」：「魚格・重量・長さ・美しさ」の観点からクラスごとに殿堂入りを果たした魚を掲載。
- ・「ライブカメラ」：管理棟2F会議室に設置されたモニターから映し出される映像を24時間配信。

などなど様々なページがありますので、環境が整っている方はぜひ一度アクセスしてみてください。



< 釣果の殿堂 >



< 最近の釣果 >



< トピックス >



< ライブカメラ >

### 船台キャスターのメンテナンス

シーズンオフのこれからの時期に、シーズン中に酷使した船台のキャスター（車輪）メンテナンスを毎年行なっております。内容は、ベアリングへのグリスアップで、キャスター内に浸入した海水の押し出しと、ベアリングの潤滑に欠かせない耐水グリス補充の2つの効果があります。少なくとも、1年に1回はキャスターのグリスアップを行なわないと、異常磨耗によるベアリングの破損にもつながり、船台を移動できない状態になってしまいます。これと同時にサビ落とし&サビ止め塗装も行なっており、消耗品とはいえキャスターが出来るだけ長く使用できる様なメンテナンスを心がけておりますので毎年のメンテナンスをご希望の方はマリーナまでご連絡ください。



< ケレン >



< グリスアップ >



< 塗装 >



< 完成・取付 >

左記工程で以下の料金です。(税込)

65mm幅 4輪: 4,200円

90mm幅 4輪: 5,250円

90mm幅 8輪: 10,500円

### 冬期整備のご案内

柏崎マリーナ整備工場では例年行なっております(希望者のみ)シーズンオフのメンテナンスを11月下旬より行ないます。ボートを使用しない冬期間に各部を点検整備し、来シーズンをノントラブルで楽しんでいただきたいと願って実施しているものです。各点検項目を実施し必要であれば交換、修理、調整等を行ないます。エンジン・ドライブ等は機械ものですから突然のトラブルは避けられませんが、



シーズンオフにチェックし手入れすることで、大きなトラブルは未然に防げるものと考えております。

